

対象年度	令和 5年度						総合計画実施計画策定及び行政評価シート							
事務事業名	工業団地整備推進事業						予算事業名	工業団地整備推進事業費						
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令						
			07	01	07	20	経常経費							
総合計画体系	歴史と自然を育み にぎわいと活力ある産業を目指そう						事業の区分	主要事業						
	活力と創造力を育む商工業の振興							重点事業						
	企業支援の推進						担当課係等	商工観光課 企業立地推進室						
事業期間	継続 (平成27年度～令和10年度)													
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】						【事業開始のきっかけや他市の状況など】								
多くの優良企業を誘致し、産業振興、雇用創出と定住促進に寄与し、市全体が発展する。						圏央道の開通や企業の積極的な設備投資を背景に、工業団地造成を行い、企業誘致を進めている。								
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】						【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】								
<ul style="list-style-type: none"> 若宮西地区に整備した調整池の排水を行うための仮設排水施設の維持管理 繁昌塚南地区の工業団地整備 (関係法令手続き) 繁昌塚南地区土地区画整理事業に関する各種支援 						若宮西地区 繁昌塚南地区 (新工業団地)								
						【事業をとりまく環境の変化】								
						日野自動車株式会社古河工場の本格稼働や圏央道茨城県区間の開通により、県西地域における工業団地の需要は高まっている。令和2年6月、若宮西地区進出企業への土地引き渡し完了し、市内工業団地には企業誘致を行う用地がない状況である。								
【令和 5年度 事業内容】				【令和 6年度 事業内容】				【令和 7年度 事業内容】						
<ul style="list-style-type: none"> 若宮西地区の仮設排水施設の維持管理 繁昌塚南地区の都市計画決定手続き 繁昌塚南地区土地区画整理組合設立に向けた準備 				<ul style="list-style-type: none"> 若宮西地区の仮設排水施設の維持管理 繁昌塚南地区土地区画整理組合の設立・運営 				<ul style="list-style-type: none"> 若宮西地区の仮設排水施設の維持管理 繁昌塚南地区土地区画整理組合の運営 						

■事業費

		R03年度	R04年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	7,925	4,991			
歳入計 (千円)		7,925	4,991			
歳出内訳	節 (番号 + 名称)	金額 (千円)	金額 (千円)			
	10 需用費	333	255			
	12 委託料	7,592	4,736			
歳出計 (千円) (A)		7,925	4,991			
伸び率 (%)			-37.02			
備考						

令和 3年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R03年度	R04年度	R05年度
活動 指標	県等との関係法令協議	回	目標	10.00	10.00	10.00
	繁昌塚南地区（新工業団地）に関する県等との関係法令協議回数		実績	10.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	誘致企業数	社	目標	2.00	2.00	1.00
	若宮西地区に立地した企業数		実績	1.00	0.00	0.00
	雇用創出数	人	目標	100.00	100.00	100.00
	若宮西地区に立地した企業の雇用創出数		実績	51.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	雇用創出による人口流出抑制や税収増が期待され、事業の必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	工業団地整備に対する受益は市全体に及ぶものであり、関係法令手続きや事業への支援を行うことは妥当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	当市としては一般的な手法と考える。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	最低限の体制、予算措置により実施している。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	雇用創出による人口流出抑制や税収増の観点から有益な事業であり、受益者は市全体に及ぶため。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	
進捗度	事業の進捗	A 順調である	コロナの影響は受けたものの、スケジュールはほぼ計画どおりに進行している。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
<p>コロナの影響は多少あったが、立地企業8社のうち、令和4年3月までに5社が操業しており、2社は令和4年5月に操業を予定している。工業団地整備の成果として、定住促進、税収増などの事業効果をいかに早期に見込めるかが課題になる。現在、工業団地内に企業誘致を行う用地がない状況にあることから、繁昌塚南地区の早期着工に向けて、地元との合意形成をし、関係法令手続きを進めていく。</p>			
<p>対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか</p> <p>若宮西地区に進出する企業の工場建設がスムーズにできるよう、企業へのフォローをしっかりと行っていく。また、仮設排水施設について、定期的な点検清掃を行うことにより、故障のリスクを最小限に抑える。繁昌塚南地区の工業団地整備については、しっかりと分析したうえで、認可後、円滑に事業が進むよう、関係法令手続きを進めていく。</p>			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容</p> <p>繁昌塚南地区については、関係機関との調整を進め、早期の事業着手を図る。今後議論になるであろう新たな産業用地の開発に対応するため、本市における法的な課題やインフラ問題など、今から議論を進める必要があると考える。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p> <p>上記評価のとおり。</p>